

# BookMark

2012 年 2 月号 (通巻第 48 号)

城西大学水田記念図書館報

図書館ホームページ

<http://libopac.josai.ac.jp>

図書館メールアドレス

[library1@josai.ac.jp](mailto:library1@josai.ac.jp)

Twitter ID lib\_josai

図書館ツイッターのQRコードはこちら→



## やらないからできない

図書館閲覧係 中新 佳宏

先日、教育学の講義を受ける機会がありました。その中で印象的だったことを紹介したいと思います。

だれにでも苦手なものがあり、敬遠しているものがあると思います。私の場合は、文章を書くことが苦手です。例えば、1時間以内に1200字のレポートを書く試験があったら、字数は届かず内容も支離滅裂になり、確実に不合格でしょう。だから、私は日常生活の中でほとんど文章を書きません。ブログもツイッターもやりませんし、実はこの文章を担当することが決まった時も、上手く書けそうもないので辞退を考えました。

しかし、この「できないからやらない」という考え方は、その講師曰く大変たちが悪いそうで、このように考えている限り、何事も上達しないそうです。つまり、何かの技術を向上させるには、繰り返し練習することが必要不可欠であり、とりわけ失敗した経験が重要になると仰っていました。それは、失敗から得る悔しい思いや、上達へ繋がる努力・工夫・挑戦といった経験そのものが積み重なって技術になるからです。だから、「できないからやらない」と考えている人は、「やらないからできない」ことに気付いていないのだそうです。

この話を聞いて、最初はいぶかしんでいましたが、あることに気付きました。そういえば、これまでまとめた文章を書いた記憶はなく、大学の授業を選ぶ時もレポートの求められる授業は取っていません。就職試験の小論文がうまく書けなくても練習しませんでしたし、このような公の場で文章を書くのも数年ぶりです。私はこれまでの自分を振り返り、書く経験を積み重ねてこなかったために、文章を苦手としていることに気付いたのです。つまり、講師の言葉が正しいことを、私自身が証明してしまったのです。

高校時代から文章力が変わっていないという事実は、少々重たい現実ですが悲観はしません。なぜなら、個人差はあるけれど、だれでも繰り返し経験を積みれば必ず技術は向上するとも仰っていたからです。個人差がどのくらいあるものなのか気になるところですが、とにかく、私は書くことを避けることから、出来るだけ自分の思いを書いていこうという考えに改めることができました。

皆さんも、他人の話だと実感が湧かないものです。是非自身の苦手なことを思い返してみてください。勉強やスポーツ、人づきあいなど、かなり大きな実感を伴って、この話を理解していただけるはずです。

### 2月の開館日のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

### 図書館開館時間

□=9:00~21:00

■=9:00~19:00

■=9:00~17:00

■=休館日です



# 図書館活用案内

## 闘病記文庫

2012年2月より2階東洋文庫コーナーの隣に「闘病記文庫」を設置しました。

闘病記とは、病気を治そうと闘っている患者やその家族、また支えている人たちが書いた記録であり、そこから医学・薬学の学術専門書からだけでは得ることのできない貴重な情報、患者としての生の声を聞くことができます。

現在、「患者中心の医療を」という考え方が進むなか、医療従事者をめざす薬学部学生にとって、患者の気持ちを知ることはとても重要なことです。また、これは薬学部学生だけに限ったことではなく、すべての人間にとって「人の痛みを知る」「どのように病気と向き合ったのかを知る」ということは大切なことです。

闘病記文庫の棚は、病気の種別ごとに分類して配架しています。今後も資料を補完し、充実させていく予定です。



### 闘病記文庫リスト（一部）

タイトル	請求記号	疾患分類
聖の青春/ 大崎善生著 講談社	796//疾病//105	腎臓疾患
21 番目のやさしさに ダウン症のわたしから / 岩元綾著 かもがわ出版	916//障害//5	ダウン症
ガンに生かされて / 飯島夏樹著. -- 新潮社	916//がん//39	肝臓がん
リハビリ・ダンディ 野坂昭如と私介護の二千年 / 野坂陽子著 中央公論新社	910.268//脳//24	脳梗塞
最後の授業 ぼくの命があるうちに / ランディ・パウシュ、ジェフリー・ザスロー著・矢羽野薫訳 ランダムハウス講談社	289.3//がん//42 (DVDは館内閲覧のみ)	膵臓がん
奇跡の脳 / ジル・ボルト・テイラー著・竹内薫訳 新潮社	491.371//脳//23	脳卒中
自閉症の兄とともに きょうだいと家族の50年の物語 / ポール・カラシック、ジュディ・カラシック著・新宅美樹訳 かもがわ出版	936//障害//3	自閉症

### 闘病記文庫の見方



闘病記文庫では1段目の請求記号ではなく2番目の段の「疾患名」で配架されています。



3段目でさらに詳しい病名がわかります。闘病記文庫の棚には疾患リストが併設されていますので、参照してください。この本の場合は脳の23番、「脳卒中」の闘病記であることがわかります。

## 2月の図書館展示コーナー「震災を振り返る」

東北を中心として、各地に未曾有の被害をもたらした東日本大震災より、1年が経とうとしています。本学図書館も、資料が落下したり建物内の一部が損壊するなどの大きな被害を受けました。

しかし、被災地でも復興のきざしが見え始め、本学図書館もまた多くの教職員・学生の協力を得てほとんどの機能が復旧しました。震災前と同じように大勢の利用があることを願っています。

ほぼ一年経過した今、この災害を振り返り今後の防災に生かすため、被害を受けた館内の写真や、震災直後の新聞や雑誌を展示しています。

災禍と向き合い、考えることで、被災者への思いを新たにするとともに、今後の備えを確かなものにしていきたいと思います。



直後の書架の様子

復旧には多くの学生が参加してくれました

## Ask me! ～今月の調べもの～



中国語で書かれた小説はありますか？

**A** 視聴覚室前の留学生支援図書コーナーには夏目漱石や村上春樹など、さまざまな作家の作品（中国語、英語）を取り揃えています。他にも、日本文化を学ぶための本や日本語学習に役立つ本、ハンガリー大統領寄贈本などがあります。

また、1階の語学AV資料コーナーにはCD付きの資料が、開架図書2階の中国語（請求記号820～）の棚には語学資料として中国語のエッセイ等があります。併せてご利用ください。

### POINT

留学生支援図書コーナーは留学生だけでなく、だれでも利用できます。語学力の強化にもぜひどうぞ。

★図書館では、資料の場所から便利な検索ツールの使い方まで皆さんをサポートしています。質問はカウンターへどうぞ。

## ライブラリアン お薦め図書

『カナカナのかわいい東欧に出会う旅』

井岡美保著 産業編集センター

開架図書（3階）：293.48/161

この本で紹介されるのは、チェコ・スロヴァキア・ハンガリーの東欧3カ国です。どの国も素晴らしい風光と同時に、ほのかに哀愁が漂う風物があります。それがいいスパイスとなって、各国をより魅力的に見せています。チェコでビールを飲み、スロヴァキアで教会に行き、ハンガリーで刺繍のレースを買い、美味しいお菓子を食べる。そんな旅に出たくなること間違いなしです。

城西大学はハンガリーの各大学との学生交流があり、ハンガリー語の授業もあります。本書ではハンガリーの首都ブダペストの美しさを「ため息のめれる町」と形容しています。ハンガリーを含めた東欧に興味がある、おすすめの一冊です。

## AV 視聴室の機材が新しくなりました



視聴覚機器の老朽化に伴い、AV視聴室の機材を入れ替えました。旧来のブラウン管TVから高画質液晶TVになりましたので、今まで以上にきれいな画面で映像に接することができます。

また、新規にブルーレイ再生機を導入し、今後の高画質ソフトにも対応できるようになりました。

学習に、授業の合間の息抜きに、ぜひご利用ください。

## 春季貸出期間・開館時間のお知らせ

☆ただいま春季長期貸出期間中です。図書の返却期限は4月9日になります。

卒業見込生の返却日は3月10日までです。

郵送での返却も受け付けています。

☆春休み中も、平日は21時まで開館しています。



## ノートPC、貸出します！

学習利用のためのノートPCの貸出しを始めました。  
館内のPCが込み合っているときなどに、  
活用してください。

OS	Windows 7
インストール済みソフト	Adobe Acrobat Reader X Microsoft Office 2007 Internet Explorer 9

### 貸出時間

月～金曜	10:00～19:00
土曜	10:00～18:00
日曜	貸出不可。

貸出時間は4時間程度です。  
当日中にカウンターへ返却してください。

### Wi-Fi、電源 の利用場所

- ・1階資料室のハイチェア
- ・2階東側閲覧席

### 注意事項

- ・PC使用中の飲食は禁止（ペットボトルも不可）。
- ・印刷はできません。
- ・PC本体に保存したものは消去されます。  
自身のUSBメモリに保存してください。
- ・コンセントを利用してください。



## 図書館彙報

- 1月10日 数学抄録・レビューデータベース「ZBMATH」が、震災に対する支援として2012年の1年間無償提供されています（学内PCよりアクセス可）。
- 1月19日 AV資料室に新しい機材を導入しました。
- 1月20日 川越初雁高校2年生35名が図書館を見学しました。
- 1月21日 試験期間中はシラバス図書の貸出しを中止しています。（2月10日まで）
- 1月24日 9階閲覧室の修復工事が終わり、25日から利用可能になりました。
- 1月24日 JPLA 平成23年度第1回理事・幹事会に出席しました。